



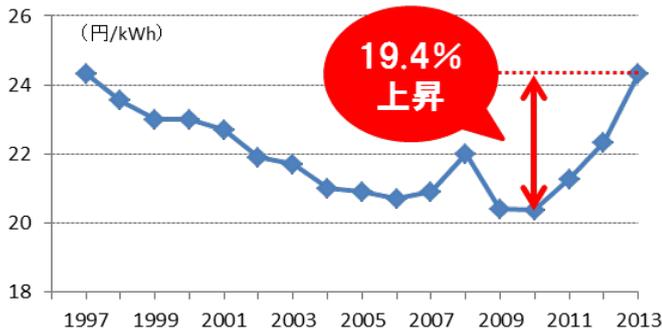
# エネルギーを自分の家で創る安心

太陽光発電はこれからの住宅に必要な不可欠な再生可能エネルギーです！

## 電気料金は3年で約**19%**も増加

原子力発電の稼働率が低下し、より燃料コストの高い火力発電に代替したことで、電気料金は値上がりしています。

### ■電気料金の推移(1995年～2013年)

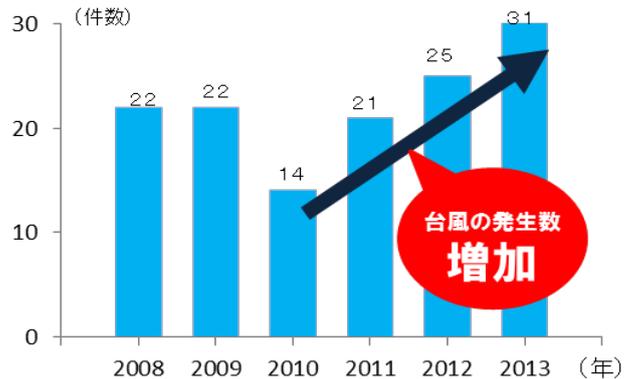


出典：資源エネルギー庁「平成25年度エネルギーに関する年次報告」よ  
※一般家庭部門等における電気料金（電灯料金）の2010年と2013年における平均単価の比較。

## 自然災害が**増加**

近年、日本では台風、ゲリラ豪雨、土砂災害などの自然災害が多く発生しています。

### ■台風の発生数(2008年～2013年)



出典：国土交通省気象庁「台風の発生数」より

どんどん電気代が上がる！

停電の頻度が増える！

## 太陽光発電で解決！

自宅で電気を創る**自給自足の生活に**。  
電気代が上がっても**心配ありません**。

太陽光発電は売電できることが大きなメリットでした。つまり、買う電気より売る電気の方が高かったので、儲かっちゃう！という目的の方が多かったのです。しかし、これからはどんどん電気代が上がってくるので「**電気を買わない生活**」が賢い選択になります。

### +オール電化もおすすめします！

オール電化は昼間の電力料金が高く、夜間の電力料金が安いプランです。昼間は太陽光発電が電気を創ってくれるので、高い電気を買わずにすみ、夜は安い電気を使うので、お得になるというワケです。

自然災害が起こっても、**急な停電の心配がなくなります**。

太陽光発電は停電になっても、「自立運転」に切り替えることで、直接電気を使うことができます。



発電しない**夜間の停電**を心配されるご家庭は…

割安な**深夜電力**を貯めておきたいご家庭は…

**蓄電池を**おすすめします。



こんな効果も  
あります。

2015年の夏は猛暑日が続き、エアコンをフル回転させていたご家庭も多いのでは。でも、電力会社から「節電要請」はなかったですよ。その理由の1つに、**太陽光発電の普及**が挙げられます。夏のピーク時の**電力供給の約1割を太陽光発電が担った**のです。それは原発十数基分にあたります。もっと普及すれば、火力発電も抑えられ、CO<sub>2</sub>の削減にもなるので、地球温暖化対策にもなります。